

相模鉄道本線（鶴ヶ峰駅付近）連続立体交差事業に着手します

横浜市では、相模鉄道本線の鶴ヶ峰駅付近を中心に西谷駅から二俣川駅間において、交通渋滞の解消、歩行者の安全性の向上、災害時における緊急活動の迅速化、鉄道に分断された地域の一体化等を目指し、10箇所の踏切について、鉄道を地下化する連続立体交差化により除却する検討を平成28年度から進めてきました。

このたび、「相模鉄道本線（鶴ヶ峰駅付近）連続立体交差事業」は、令和4年6月21日付、神奈川県より都市計画事業として認可され、事業に着手します。

今後は、令和4年度下半期の着工に向けて、横浜市と相模鉄道株式会社が協力して事業を推進します。

1 事業認可の概要

1. 施行者の名称

横浜市

2. 都市計画事業の種類及び名称

横浜国際港都建設都市高速鉄道事業 相模鉄道本線（鶴ヶ峰駅付近）

3. 事業施行期間

令和4年6月から令和16年3月31日まで

4. 事業費

約784億円

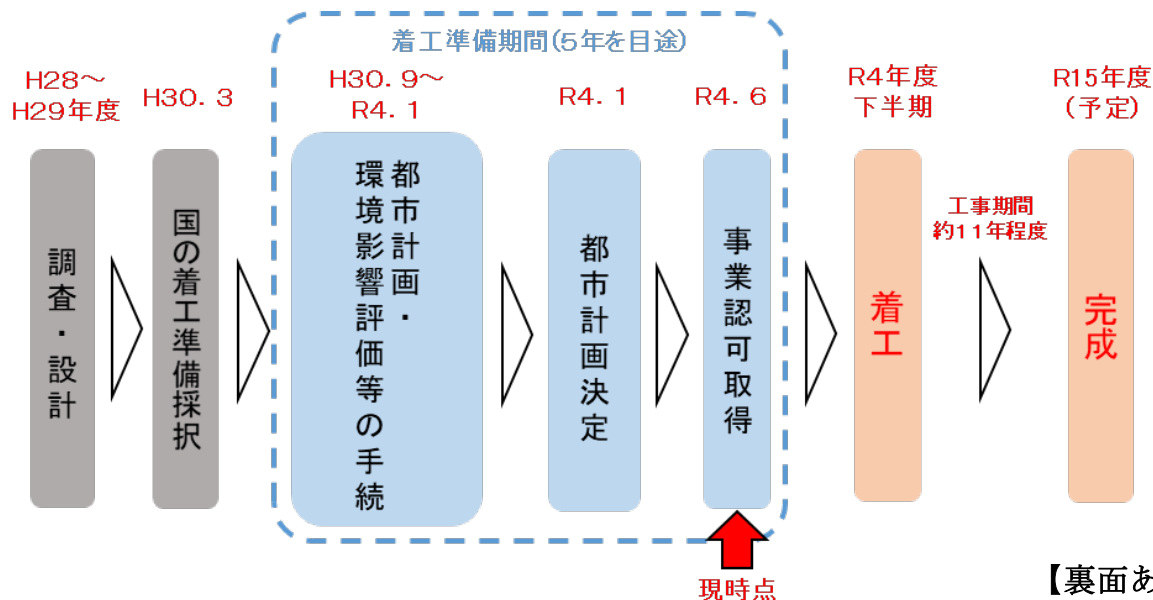
5. 事業区間

起点：旭区西川島町地内

終点：旭区二俣川2丁目地内

2 現在までの経過と今後の流れ

これまで、調査・設計、都市計画や環境影響評価などの手続を進め、この度、事業認可を取得しました。引き続き、事業の進捗にあわせて説明会等を開催し、市民の皆様への情報提供を行っていきます。

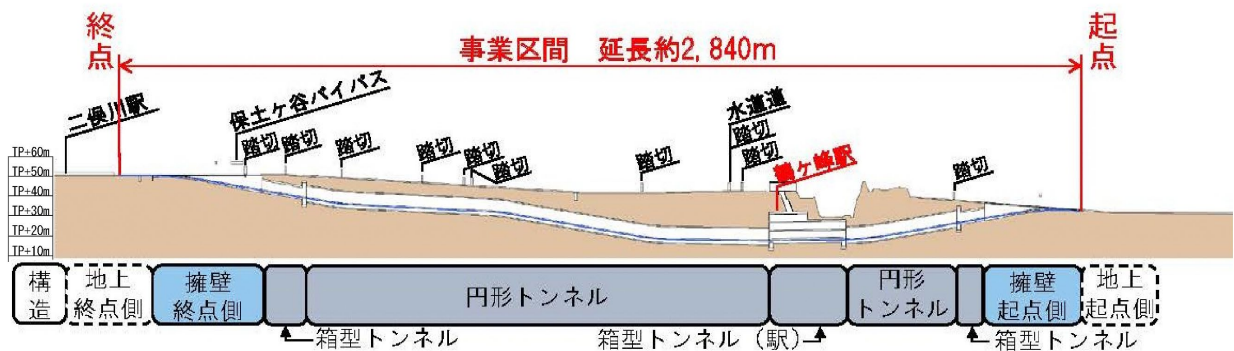


【裏面あり】

位置図



平面図・縦断図



お問合せ先		
道路局建設課鉄道交差調整担当課長	梅津 彰	電話 045-671-2757